

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	2年	クラス	一
科目名:	労働法					年次:	2年次
担当者:	増丸 浩三	単位:	2単位	授業時間:	30時間		

■授業概要・方法等

労働法の基本原理の講義、演習により、大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

■学習・教育目標及び到達目標

公務員採用試験に合格する労働法の知識、解釈方法を獲得する。加えて、応用問題にも対応する能力を備える。

■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100~80	79~70	69~60	59~0

■教科書

『労働法』(本校独自)

『分野別過去問集』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:[**労働法**]

時 数	内 容
1 ~ 2	労働法の意義、一般原則、労働契約の成立と展開
3 ~ 4	労働契約の成立と展開、労働契約の終了事由
5 ~ 6	労働契約の終了事由、賃金
7 ~ 8	労働時間、休日・休憩、年次有給休暇
9 ~ 10	就業規則、年少者・女性
11 ~ 11	非典型契約
12 ~ 13	労働組合、団体交渉、労働協約
14 ~ 14	争議行為
15 ~ 15	不当労働行為、労働委員会
16 ~ 17	労働法の意義、一般原則、労働契約の成立と展開
18 ~ 19	労働契約の成立と展開、労働契約の終了事由
20 ~ 21	労働契約の終了事由、賃金
22 ~ 23	労働時間、休日・休憩、年次有給休暇

24	～	25	就業規則, 年少者・女性
26	～	26	非典型契約
27	～	28	労働組合, 団体交渉, 労働協約
29	～	29	争議行為
30	～	30	不当労働行為, 労働委員会

■履修にあたっての注意事項

本書に専念し, 受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

■その他